

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	416 児童入所事業					
予算科目	01-030204-11 保育所運営に要する経費			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約				係名	入所入園係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法			SDGs	01貧困をなくそう	
					03すべての人に健康と福祉を	
					04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	保育園の入所を希望する保護者
目的	保育を必要としている保護者に支援を行うことで、子どもの健やかな成長に寄与する。
概要 (取組内容)	入所希望者の受付（随時）、入所検討会議（毎月） 民間保育所に保育実施の委託 次年度も入所を希望する児童についての継続確認（年1回）

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,701	1,740	1,907	1,521	0	
	決算額	(千円)	1,307	1,028	1,059	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,307	1,028	1,059	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,683	24,148	24,098	24,098	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	3.00	3.00	3.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	1,500.00	1,500.00	1,500.00	1,500.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	保育を必要とする児童数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7,621.0	8,264.0	8,610.0	8,938.0	9,284.0	9,612.0
	実績	5,998.0	7,115.0	7,597.0	8,013.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	入所手続き及び現況届を原則電子申請とすることで、窓口対応及び郵送対応の事務削減に繋げることができた。 ホームページについては、1つのページで必要な情報が確認しやすいように改善を実施した。	
成果	保育園の入所を希望する保護者に対して、公平・公正な入所審査を実施することで、子育て環境の支援に繋げることができた。	
課題	業務	電子申請フォーム等を改善し、更なる電子申請を実施しやすい環境を構築する。
	組織、予算等	保育園の数が増加し、入所利用調整業務が複雑化している中で、利用調整を含めた入所事務全般に精通する職員を複数人育成し、配置できるようにする。
改善目標	保育所在籍児童の保護者に対して、電子申請についてのアンケートを実施し、アンケート結果を令和6年度の入所手続きに反映する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	縮小
理由	電子申請の本格化に伴い、現況届封かん委託が不要となったため

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	417 利用者負担額の決定・徴収事業					担当部課	こども部幼児保育課
予算科目	01-030204-11 保育所運営に要する経費					係名	入所入園係
市長公約							
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（義務）
						事業体制	職員のみ
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法					SDGs	01 貧困をなくそう
							03 すべての人に健康と福祉を
							04 質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	保育園児童保護者
目的	応分の受益者負担と保育を受ける機会の平等性を確保する。
概要 (取組内容)	保育所入所児童全員について利用者負担額の算定し、決定を行う。 利用者負担額を口座振替等で行い、収納確認を迅速に行う。 利用者負担額の滞納世帯に対し納付の勧告をすることで、利用者負担額の徴収率向上を目指す。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,300	2,300	2,008	2,934	0	
	決算額	(千円)	2,076	2,228	1,564	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,076	2,228	1,564	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	18,841	18,908	22,264	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	3.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	750.00	750.00	750.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	利用者負担額徴収率 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0
	実績	99.3	99.5	99.7	99.4	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	滞納繰越分収納率 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	14.6	14.6	14.6	14.6	14.6
	実績	16.5	16.0	13.9	11.5	0.0	0.0
	指標の概要	行政改革アクションプラン「36 保育料の滞納額の縮減」該当指標					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新たな徴収方法として、クレジット納付及びWEB口座振替受付サービスの導入検討を行った。	
成果	保育料等の収納において、保護者が納付しやすいよう口座振替を推奨し、高い徴収率を維持できた。また、クレジット納付及びWEB口座振替受付サービスの導入準備を進めることができ、令和5年度からの導入が決定した。	
課題	業務	新規滞納繰越分を発生させないように現年度内で徴収できるような手法等を模索する。
	組織、予算等	納付書発行等の事務負担軽減を模索する。
改善目標	令和5年度4月からクレジット納付、令和5年7月からWEB口座振替受付サービスを開始し、徴収率の更なる向上と事務負担の軽減を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	クレジット納付及びWEB口座振替サービス導入のため	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	419 民間保育園補助事業					
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費				担当部課	こども部幼児保育課
市長公約	25	50-2			係名	施設給付係
戦略プラン	Ⅲ-1	2	1	民間保育所等の設置支援	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画	H26：次世代育成支援対策行動計画・後期計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法				SDGs	01 貧困をなくそう
						03 すべての人に健康と福祉を
						04 質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	共働き家庭の増加、核家族化の進行等に対応し、就労と育児の両立支援を総合的に推進する。
概要 (取組内容)	下記の事業に対し、補助金を交付する。 乳児等保育事業、子ども・子育て支援事業、保育体制強化事業、障害児保育事業、民間育児サービス事業、認可外保育施設遊具等設置事業

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	339,932	397,025	490,505	490,829	529,763	
	決算額	(千円)	272,741	346,890	397,009	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	135,492	176,384	197,526	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	137,249	170,506	199,483	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,937	17,814	17,759	21,164	21,164	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	2.50	2.50	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	300.00	300.00	300.00	300.00	300.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	補助事業実施所数 (園)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	60.0	69.0	76.0	83.0	90.0
	実績	50.0	58.0	73.0	77.0	0.0	0.0
	指標の概要	市内認可保育園等におけるいずれかの補助事業実施施設数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害児保育事業費補助金について、施設への訪問等を行い、より実態に即した制度への見直しを実施できた。また、繁忙期に担当職員の負担が大きいことが課題であったが、職員の担当事業を見直し、全体のバランスを考えて配置することができた。	
成果	新たに創設された国の制度や保育全体の情勢を反映した補助事業を実施することができた。	
課題	業務	補助事業が増えているため、担当職員及び施設職員の双方にとって事務負担が大きくなっている。事業の目的や内容を考慮しつつ、いかに事務を簡素化できるかが課題である。
	組織、予算等	補助金業務について、実施施設の増加に伴い予算額も増加傾向である。
改善目標	引き続き繁忙期の業務負担を軽減するため、実績確認が効率的に実施できるように報告書様式を見直すなど、常に事務の改善を意識しながら取り組む。また、限られた予算の中で、保育施設にとって必要な補助を給付できるよう、保育協議会や国、県、他自治体の動向を常に注視して取り組む。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	引き続き待機児童の解消を目指し施設整備を実施していくため、全体的な施設数が増加し事業費も拡大していく。	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	930 保育士の処遇改善					
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約	24			係名	保育推進係	
戦略プラン	Ⅲ-1	2	2	保育士の処遇改善	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	H26：児童福祉施設適正化配置計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法				SDGs	01 貧困をなくそう
						03 すべての人に健康と福祉を
						04 質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭
目的	民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭に対し、助成金や家賃補助金を交付し、保育士の確保及び離職防止を図り、質の高い保育を安定的に提供することにより待機児童解消につなげる。
概要 (取組内容)	民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭に対し、助成金（月額30,000円）を交付する。また、新たにつくば市に転入し、民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭に対し、最大月額20,000円の家賃補助金を交付する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	277,320	314,400	318,000	339,600	378,840	
	決算額	(千円)	253,498	286,782	309,594	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	253,498	286,782	309,594	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,800	6,834	6,810	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	処遇改善助成金の人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	856.0	757.0	860.0	911.0	967.0	1,023.0
	実績	707.0	769.0	869.0	942.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	マニュアルや記入例を整備し、業務の効率化を図った。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士等処遇改善助成金（3万円）交付件数 延べ件数（942件） ・保育士就労促進助成金（家賃補助金） 交付件数 延べ件数（39件） 	
課題	業務	交付人数、対象施設ともに新設園の創設により増加傾向にあり、それに伴い事務負担も年々増加傾向にある。
	組織、予算等	助成金・家賃補助金共に市負担（1／1）である。今後交付人数増加に伴い、予算確保が課題となる。
改善目標	提出後の訂正を減らすため、担当者にわかりやすいマニュアルに改善していく。様々なケースに対応できる細分化した記入例を作成し、データ枠と合わせて送付する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	交付人数、対象施設ともに新設園の創設により増加傾向にあり、次年度も更なる増加が見込まれるため。	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	420 民間保育園整備事業					
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約	25			係名	施設給付係・保育推進係	
戦略プラン	Ⅲ-1	2	3	一時預かり施設、病児保育実施施設等の増	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	H26：児童福祉施設適正化配置計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	01 貧困をなくそう	
					03 すべての人に健康と福祉を	
					04 質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	共働き家庭の増加、核家族化の進行等に対応し、就労と育児の両立支援を総合的に推進する。
概要 (取組内容)	社会福祉法人や学校法人が行う保育園の創設や増築に対し補助をし、定員の拡充をする。一時預かりや病児保育利用希望者の増加に対応するため一時預かり・病児保育を拡充する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,410,185	449,330	607,144	1,024,297	1,071,778	
	決算額	(千円)	1,207,458	205,398	412,332	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	109,434	22,812	45,814	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,098,024	182,586	366,518	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	11,428	14,883	14,843	14,843	14,843	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	民間保育園の整備による定員増員分の数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	548.0	643.0	346.0	328.0	346.0	328.0
	実績	622.0	742.0	186.0	401.0	0.0	0.0
指標の概要	R 4年度実績は、R 5. 4. 1開園分まで含む。						

2	指標名	一時預かり施設 (施設数)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	44.0	27.0	30.0	31.0	32.0	33.0
	実績	27.0	29.0	34.0	40.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	病児施設数 (施設数)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	3.0	5.0	6.0	6.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくばエクスプレス沿線開発地域への新設園を誘致。 子育て安心プランの採択を受け、国庫補助金の補助率の嵩上げ支援を受ける。
成果	保育所創設3件（香取台どろんこ保育園、花の架け橋つなぐ保育園、NOVAバイリンガルつくば西平塚園）、小規模保育事業5件（インターナショナルキッズはるのひ保育園、スクルドエンジェル保育園つくば駅前園、キッズルームさくらみなみ、あすとろ保育園さくらの森、宇宙の杜保育園）、分園設立1件（ケアーズ保育園花畑分園）、令和5年整備予定法人及び上境保育所民間移管予定法人の選定を実施。
課題	<p>業務 TX沿線エリアの宅地化に加えて、公務員宿舍跡地が売却され宅地化が進んでおり、待機児童発生エリアの見極めが更に難しくなりつつある。 新型コロナウイルス感染症の影響により保育所利用傾向の予測が困難となっている。</p> <p>組織、予算等 令和5年以降補助率の嵩上げ支援が受けられるかは個別協議次第。 公立保育所の民間移管が開始されるため、必要予算の増加が見込まれる。</p>
改善目標	公立保育所の民間移管を踏まえ、新設施設誘致エリアの検討を行う。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	次年度以降も利用申込者数の更なる増加が見込まれることから、保育園の創設や増築により定員の拡充をする必要があるため。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	415 公立保育所運営事業					
予算科目	01-030204-11 保育所運営に要する経費				担当部課	こども部幼児保育課
市長公約	27-1	27-2			係名	入所入園係 保育推進係
戦略プラン	Ⅲ-2	3	1	協働的な遊びや様々な体験の充実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法				SDGs	01 貧困をなくそう
						03 すべての人に健康と福祉を
						04 質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	保育を必要としている保護者に支援を行うことで、子どもの健やかな成長に寄与する。
概要 (取組内容)	児童福祉法に基づく職員の適正配置を行う。 保育年齢別にあったプログラムを作成し、年齢にあった保育を行う。 幼児の嗜好・食品の安全性・栄養バランスを考慮した給食の提供を行う。 協働的な遊びや様々な体験を通じ、こどもの学びの向上の場を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	409,689	408,268	445,993	464,802	464,802	
	決算額	(千円)	368,503	374,750	443,888	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	261,991	258,128	335,916	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	62,331	69,339	76,070	0	0
		その他	(千円)	44,181	47,283	31,902	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,828	14,883	14,843	14,843	14,843	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	公立保育所入所児童数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,801.0	1,824.0	1,916.0	1,916.0	1,916.0	1,916.0
	実績	1,698.0	1,682.0	1,665.0	1,658.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	累計16施設で白米提供を開始する。 令和5年主食提供開始の施設を選定する。 公立保育所のICT化に向けた予算の確保を行う。	
成果	令和5年度から白米提供を開始する保育所（7施設）を選定し、提供準備を行った。 ICT導入検討委員会による先進地視察を行った。また、北条保育所で実証実験を実施した。	
課題	業務	公立保育所において会計年度任用職員が約450人おり、採用、給与支払い等の業務が非常に多く、対策が必要である。
	組織、予算等	公立保育所のICT化に向けて、施設における運用体制の構築が課題となる。
改善目標	公立保育所のICT化に向けて、導入する保育業務支援システムを決定する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	418 民間保育園・市外保育園運営委託事業					
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約				係名	施設給付係	
戦略プラン	Ⅲ-2	3	1	協働的な遊びや様々な体験の充実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画	H26：次世代育成支援対策行動計画・後期計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	子ども・子育て支援法			SDGs	01 貧困をなくそう	
					03 すべての人に健康と福祉を	
					04 質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	保育を必要としている保護者に必要な支援を行うことで、子どもの健やかな成長に寄与する。
概要 (取組内容)	民間保育園へ事業を委託し保育の実施を行う。 市外の保育所へ入所希望をし決定した場合に、委託協議及び委託料の支払いをする。 協働的な遊びや様々な体験を通じ、こどもの学びの向上の場を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,977,879	8,372,416	8,827,905	9,597,905	10,277,905	
	決算額	(千円)	6,934,452	7,639,326	8,244,863	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,809,760	1,300,913	1,612,785	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4,268,621	5,410,213	5,622,783	0	0
		その他	(千円)	856,071	928,200	1,009,295	0	0
人件費	人件費計	(千円)	18,719	18,786	18,737	22,142	22,142	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	2.50	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	700.00	700.00	700.00	700.00	700.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	民間保育園等入所児童数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	5,173.0	5,816.0	6,162.0	6,490.0	6,836.0
	実績	4,648.0	5,905.0	5,867.0	6,191.0	0.0	0.0
	指標の概要	当該年度の3月時点の市内施設入所児童数（2・3号）（管外受託分は除く）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	各施設における事務の向上を図るため、リモートによる全体説明会を実施した。また、保育給付専用システム導入に向けて他自治体の視察等を行った。	
成果	運営委託により、入所を希望する保護者支援を行うことができた。各園への委託料の支払いについて、各加算の認定を踏まえて適正に実施できた。	
課題	業務	引き続き新設園の整備によって業務量が増え続けるため、担当職員の負担を軽減できるよう事務の効率化が課題となる。
	組織、予算等	施設数の増加に伴い、担当職員の増員が必要となる。
改善目標	保育給付専用のシステムを導入し、担当職員及び施設職員の事務負担を軽減する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	引き続き待機児童の解消を目指し施設整備を実施していくため、全体的な施設数が増加し事業費も拡大していく。